

『ひと・まち・産業が元気なまち 滑川』の実現に向けて

歳 出

第4次総合計画の実現に向けて

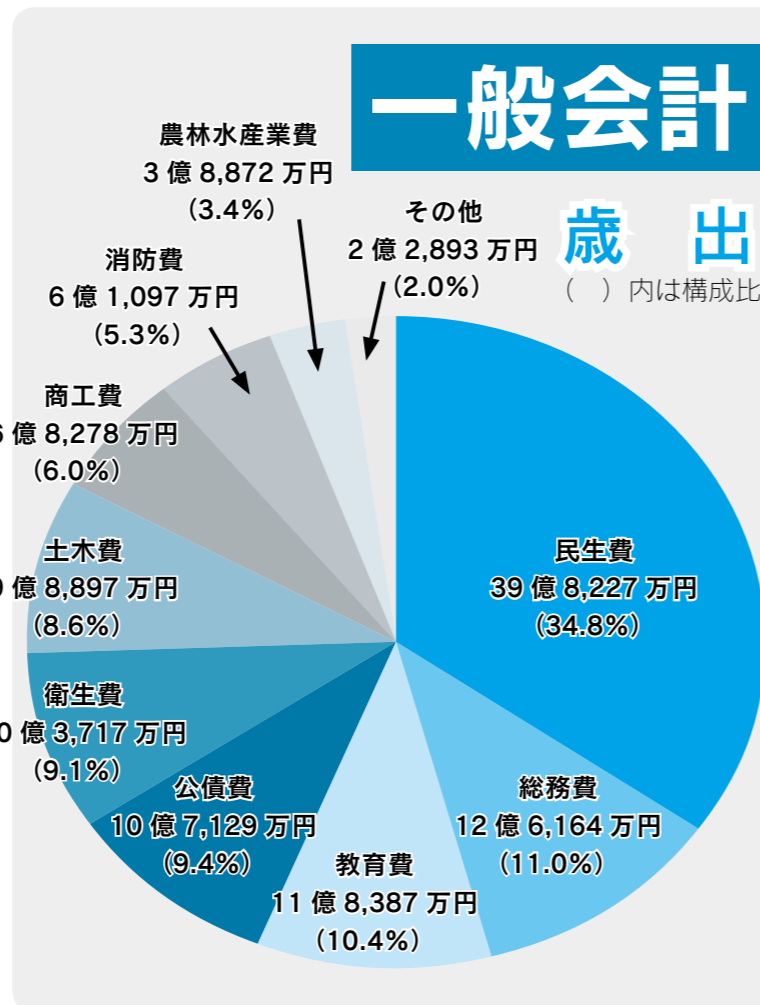
歳出については、「ひと・まち・産業が元気なまち 滑川」を将来像と掲げた、第4次総合計画に基づく諸施策の着実な展開を図るため、引き続き公共施設の耐震化について積極的に推進するとともに、防災講演会の開催や地域防災力の向上支援を実施し、安全で安心な市民生活の実現に向け取り組みます。

また、平成22年度から整備を進めてきた「スポーツ・健康の森公園」については、平成25年度末の完成に向け万全を期することとしているほか、救急医療体制確保のための厚生連滑川病院への増額助成や地域見守り連携強化、食育講演会の開催などの医療・福祉・健康施策をはじめ、快適な教育環境の整備を図るための小中学校の普通教室および特別教室における空調機器の設置や高校就学支援、学力到達度検査の実施、特色ある学校づくりのための教育振興助成など教育向上施策についても取り組みます。

加えて、市民生活の根幹となる上下水道事業や道路、河川などの整備の着実な促進を図るとともに、新たに集中豪雨による浸水被害対策として、側溝などの整備についても精力的に取り組むこととしているほか、新年度は市制施行60周年という節目の年を迎えることから、記念式典をはじめフットボールセンターオープン記念事業や宿場回廊ウォークラリー、市民参加の音楽祭、ジュニアスポーツ教室など市内各所でさまざまな催しを開催することとしています。

一般会計・特別会計・企業会計を合わせて

総額 **209億651万円**



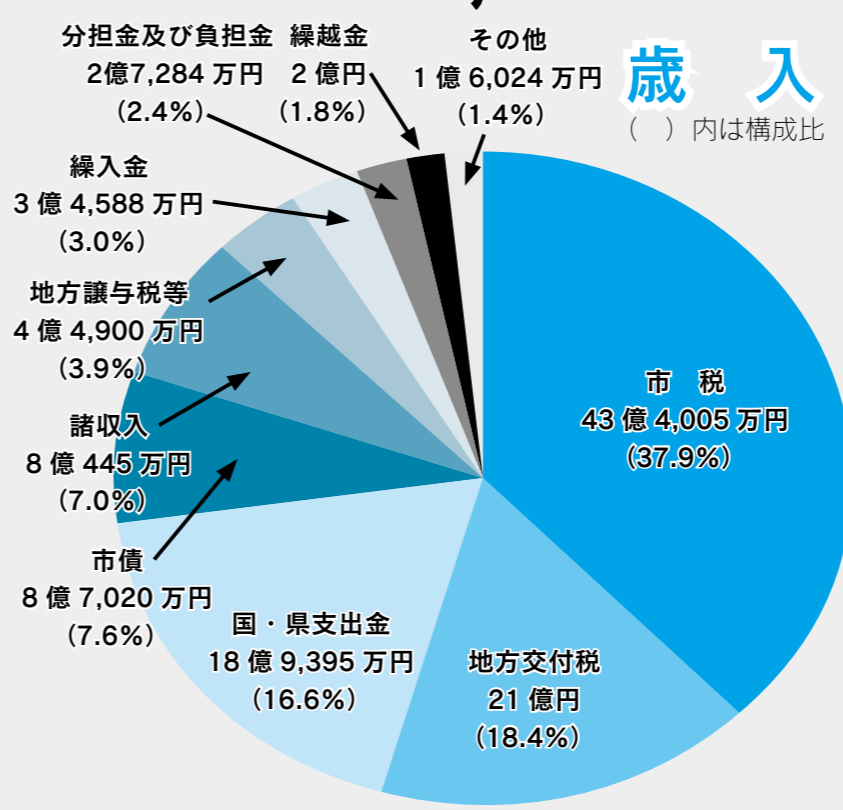
平成25年度予算が市議会3月定例会で議決されました。前年度に対し3.2%(6億9,171万円)減となっています。一般会計は114億3,661万円で、前年度に対して5.7%(6億9,351万円)減、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は94億6,990万円で、前年度とほぼ同額(180万円の増)となりました。また、一般会計、特別・企業会計を合わせた予算総額は、前年度に対し3.6%(4億3,653万円)増となりました。

予算概要

平成24年度3月補正予算と一体的に編成

平成25年度の予算編成にあたっては、厳しい財政状況の中で、国の予算案や地方財政計画、経済情勢などを勘案しながら、行政改革大綱に基づく経費の節減合理化と財源の重点的・効率的な配分に徹することで、第4次滑川市総合計画が目指すまちづくり実現のための諸施策を推進するとともに国の緊急経済対策に呼応し、切れ目なく施策を展開するため、平成24年度3月補正予算と新年度当初予算を一体的に編成しました。

114億3,661万円



歳 入

景気回復により市税収入は微増の見込み

我が国の景気の先行きについては、当面は弱さが残るものの、輸出環境の改善や経済対策の効果などを背景に、再び景気回復へ向かうことが期待されており、企業収益の回復などにより、地方税収について一定程度回復することが見込まれることなどから、市税全体では前年度比1.7%増としました。

また、地方交付税については、平成25年7月から国家公務員と同様の給与削減を実施することを前提として地方公務員給与費を削減するとされたことなどから、本市予算も減額計上としましたが、第4次総合計画に掲げる諸施策実現のため、財政調整基金の取り崩しや臨時財政対策債の発行などにより財源の確保に努めました。

市債については、交付税措置がある有利なものなど必要最小限の発行にとどめ、健全な財政運営を心がけています。

会計別予算額

会計名	平成25年度予算額	前年度比
一般会計	114億3,661万円	△5.7%
特別会計	88億3,446万円	1.3%
国民健康保険事業	31億71万円	1.1%
後期高齢者医療事業	6億8,537万円	1.6%
介護保険事業	28億188万円	1.5%
下水道事業	20億8,967万円	1.2%
農業集落排水事業	1億5,173万円	2.0%
工業団地造成事業	510万円	△41.5%
企業会計(水道事業)	6億3,544万円	△14.8%
総合計	209億651万円	△3.2%

◆予算用語説明◆

- 一般会計：市税収入を主な財源として、福祉、保健衛生、土木、教育、消防など市の仕事の大部分をまかなう会計です。
- 特別会計：特定の事業を行う場合や特定の収入で特定の支出に充てる場合、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計で、滑川市には国民健康保険事業や介護保険事業など、6つの特別会計があります。
- 企業会計：民間企業と同じように、事業によって得た収入で支出をまかなうという、いわゆる独立採算を原則とする事業について設けられた会計で、滑川市では水道事業会計が該当します。
- 市税：市民の皆さまが納めた税金で、固定資産税、市民税、軽自動車税、市たばこ税を総称したものです。
- 地方交付税：全国の市町村が等しく行政事務を行えるよう、一定の基準により国から交付されるお金です。
- 国・県支出金：いろいろな事業に対する国や県からの補助金、委託金などです。
- 諸収入：貸付金元利収入や、市が受託した事業の収入などです。
- 民生費：高齢者、障がい者、児童の福祉や生活保護に使われます。
- 総務費：市の全般的な管理、企画や選挙、戸籍、住民票事務などに使われます。
- 教育費：小・中学校・公民館の運営や、文化・スポーツの振興に使われます。
- 公債費：借り入れた市債の元金・利子などの償還に使われます。
- 衛生費：ごみ処理や環境保全、市民の健康保持に使われます。
- 土木費：道路、公園、市営住宅などの建設や管理に使われます。

平成24年度3月一般会計補正予算(主要普通建設事業分) 11億3,004万円

※4～5ページで、実際にどのような事業を行うか、主なものをご紹介します。

主な事業

平成25年度予算および一体的に編成した平成24年度補正予算のうち、実際にどのような事業を行うのか、新たな取り組みを中心にご紹介します。
 (★は新規・拡充事業、「前倒し事業」は平成25年度予算と一体的に編成した平成24年度3月補正予算に係る前倒し事業)

「ひと」が元気なまちづくり

子ども・妊産婦医療給付

1億3103万円

妊産婦および中学校修了前までの入院・通院医療費を無料にします。
 (所得制限なし)



児童手当支給

6億934万円

中学校修了前までの子どもの養育者などに手当を支給します。

地域見守り連携強化事業

584万円

従来の市内全域に組織した「福祉見回り隊」による高齢者や障がい者宅の日常の見守りやふれあい訪問、「災害時要援護者見守り台帳」を基にした災害時支援などに加え、「孤立死、孤独死」をなくすための新たな取り組みとして、「支え合いマップ活動実践セミナー」を開催します。



障がい者福祉利用券などの給付

441万円

在宅の障がい者などを対象に、入浴や理容・美容にも利用できる福祉利用券を給付するほか、障がい者の生活行動範囲の拡大・社会参加促進を図るため、障がいの程度に応じてタクシーの乗車チケット、コミュニティバスの乗車券を給付します。

救急医療対策

4000万円

市内唯一の公的病院である厚生連滑川病院へ救急医療体制維持のための費用を助成します。

医療機器設置助成事業

1000万円

厚生連滑川病院へ最新医療機器導入のための費用を助成し、質の高い医療を受けられるようにします。

食育推進のための事業

392万円

キッズ料理教室や体験型食育教室、なめりかわ食育サポーター養成講座を開催するとともに、栄養教諭を学校に派遣して行う食育教育、元気づけふれあいの学校給食づくり、とやま食材ふれあい講座、なめりかわ産とれた



かわ産とれた

コミュニティバス運行

3502万円

地域間の交流促進や高齢者など市民の交通手段を確保するため、年末年始の3日間(12月31日～1月2日)を除いて毎日運行します。

浸水対策事業

2000万円

ゲリラ豪雨による浸水対策として、被害を受けた区域での排水機能の向上を重点に、側溝などの改修を実施します。



まちなか再生事業

2792万円

まちなかのにぎわいづくりのため、人口集中地区で住宅を取得される方や小売業などの開業をされる事業主の方などへ、引き続き補助します。

公共下水道建設事業

8億7245万円

第2中継ポンプ場のポンプ増設電気設備工事、第3中継ポンプ場耐震補強実施設計などのほか、法花寺、有金、上梅沢地内などにおいて汚水管渠埋設工事を実施します。

雪や災害に強い地域づくり事業

1億8527万円

市道大榎二塚線舗装修繕工事や市道滑川中央線の擁壁などの点検調査

平成25年度予算および平成24年度3月補正予算

「まち」が元気なまちづくり

地球にやさしいまちづくり推進事業

330万円

地球温暖化防止を図るため、住宅用太陽光発電システムの設置費補助や緑のカーテンコンテストを行います。

「産業」が元気なまちづくり

豊かな農村づくり推進事業

1800万円

肥沃な土づくりによる品質向上対策や需給調整推進などにより、総合的な農業振興を図ります。

森林整備対策事業

871万円

「水と緑の森づくり税」を財源とした里山林の整備や、カシノナガキクイムシ対策などを進めます。

第14回とやま森の祭典

470万円

「第14回とやま森の祭典」を開催し、森林・林業の役割や重要性をPRします。



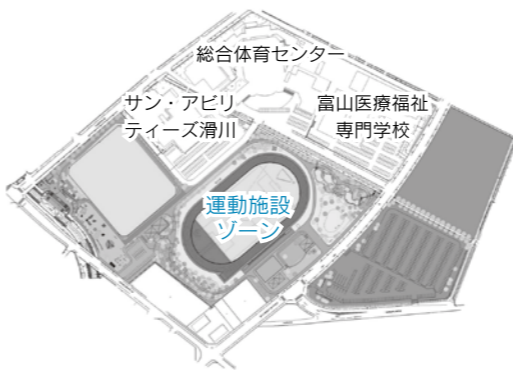
スポーツ選手などが「夢先生」として小学生に夢を持つことの大切さを教える「夢教室」を開催します。
 ★ジュニアスポーツ教室 49万円
 小学生を対象とした野球教室を開催します。(講師 NHKプロ野球解説者を予定)

【前倒し事業】

★スポーツ・健康の森公園整備事業

4億9370万円

整備計画に基づく最終年度として、陸上競技トラックやランニング走路などの「運動施設ゾーン」やエントランス広場、管理棟、備蓄庫などの周辺施設を整備し、完成に向け事業の総仕上げを行います。



工業振興対策

2399万円

市内への企業立地促進のため、工場振興条例に基づき工場の増設などに対して、固定資産税相当額を補助します。

観光行政推進事業

2991万円

観光PRや各種事業をさらに積極的に進めるため、観光協会専任職員を配置し、観光客へのサービスの充実強化などを図るとともに、グルメイベントの開催やテレビ全国放送などにより市のイメージアップを図ります。

★コンベンション等開催支援事業

44万円

市内に団体に連泊するスポーツ合宿やコンベンションの参加者に対して、宿泊費を助成します。

重点分野雇用創出事業

2998万円

国庫補助金を原資とした基金を活用して、ほたるいかミュージアムでの企画展などの開催、不法投棄防止のためのパトロール、スポーツ・健康の森公園などの管理などを行い、失業者などの雇用を確保します。

【前倒し事業】

★土地改良事業

1億1887万円

県営経営体育成基盤整備事業などの負担金、団体営のかんがい排水事業や小水力発電事業などに補助します。